

P T A活動実践事例

令和5年度さいたま市優良P T A団体表彰受賞団体

◎ 文部科学大臣表彰受賞団体

※ 学校番号順

・さいたま市立大谷口小学校保護者と教職員の会

会長名等	活動内容・特色ある取組など
<ul style="list-style-type: none">・ P T A会長 にわ たかひろ 丹羽 宝宏・ 校長 あまの こういち 天野 功一	<ul style="list-style-type: none">・ 下校時の防犯活動や P T A 美化活動の希望日の確認をするなどの工夫を行い、進んで活動に参加できる環境づくりに努めた。P T A 美化活動においては、子どもと一緒に校内清掃をすることにより、日頃の子どもの様子が見ることができると、率先して参加する保護者が増えた。・ P T A 独自のメールシステムを導入し、ペーパーレス化を図るとともに、アンケートの収集や結果の公表など会員の意見を活動に反映することができた。・ 青少年育成大谷口地区会と協力して夏季休業中の平日に巡回活動を実施した。多くの保護者・教職員の参加のもと、地域ぐるみで子どもを育てる意識を醸成させることができている。

・さいたま市立見沼小学校 P T A

会長名等	活動内容・特色ある取組など
<ul style="list-style-type: none">・ P T A会長 みずたに じゅんいちろう 水谷 純一郎・ 校長 さとう としお 佐藤 俊夫	<ul style="list-style-type: none">・ 地域交流授業において、P T A 本部役員も参加し、地域の踊り手とともに「東大宮音頭」を踊り交流を図った。運動会にも「東大宮音頭」を種目に入れ、学校全体で親睦を図った。・ チャレンジスクールとコラボレーションし、3年ぶりに「ふれあいコンサート」を開催した。見沼小卒業生も多くいる中学生の吹奏楽部を招いてのコンサートは児童の興味関心を高めるものとなった。・ 学校の課題の一つとなっている挨拶について、「あいさつ力アップキャンペーン」を実施した。学校の協力をもらいながらの実施により地域の方からも挨拶をする児童が増えていると高評価を得ている。

・さいたま市立片柳小学校 P T A

会長名等	活動内容・特色ある取組など
<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 会長 おのおの ままたか 大野 正孝 ・ 校長 いがらし きみあき 五十嵐 公明 	<ul style="list-style-type: none"> ・ PTA 広報誌を年 4 回発行や SNS を活用してイベント等の模様を配信するなど PTA 活動の見える化につとめた。また必要な時のみに学校にあつまるようにし、それ以外はオンライン等を利用するなど活動の負担軽減を図った。 ・ 共働き等で PTA 活動への参加が難しい家庭のために、在宅ホリデー委員会を立ち上げ、ベルマークの仕分けや広報誌デザインのレイアウトなど全て自宅でできる内容とした。 ・ 子どもの登下校時の安全の確保のため、交通指導員や防犯ボランティアと連携を図り完全ボランティアの「おはよう・おかえりパトロール」を立ち上げた。

・さいたま市立上小小学校 P T A ◎

会長名等	活動内容・特色ある取組など
<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 会長 とみた としひろ 富田 敏弘 ・ 校長 はなふさ ひでし 花房 秀史 	<ul style="list-style-type: none"> ・ PTA アプリケーションを活用することで、ペーパーレス及び作業改善によって短縮できた時間を家庭教育等に注ぐことができるようになった。また、自治会の回覧をアプリケーションで流すことにより、行事の周知を行った。このことにより、夏季休業中のラジオ体操やレッツクリーン活動の子どもの参加人数を増やすことができた。 ・ 「さいたま STEAMS 教育」のアウトプットの一つとして、「工作教室」を PTA おやじの会主催で開催した。子どもの自由な創作意欲と無限の可能性を引き出すイベントとして成果を挙げた。 ・ PTA の各学級環境担当が春と秋に校地内の除草作業を実施。秋にはボランティアやおやじの会等で普段清掃できない各教室の窓清掃を行い、学校の環境美化に努めている。

・さいたま市立片柳中学校PTA ◎

会長名等	活動内容・特色ある取組など
<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 会長 こいち ともみ 古市 智美 ・ 校長 かとう あきよし 加藤 明良 	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプファイヤーや教員のガイドによる天体観望会の「交流イベント」を学校とおやじの会や自警消防団など地域・PTA が連携して開催した。また、地元自治会、社会福祉協議会、老人会、近隣の小中学校 PTA の協力のもと青少年育成会主催の「ふるさと発見子どもまつり」を三年ぶりに開催した。 ・ 下校時の安心安全を目指して防犯パトロールを近隣小学校と合わせて同日開催した。また、不審者を目撃した場所を示した「防犯マップ」を作成し全世帯に配布及び校内に掲示した。校内に掲示した「防犯マップ」に生徒自ら情報をアップグレードし、自主防犯活動を活性化させることができた。 ・ クラウド会計ソフトを活用し集金方法の効率化を進めた。また、定例会議はオンライン会議システムを活用しリアルとオンラインのハイブリッド方式を採用した。